

北海道厚岸町における基本計画の概要

計画のポイント

厚岸町では、基幹産業が漁業と農業である。特に「力キ」は特産品として知られており、毎年10月に開催される「あっけし牡蠣まつり」は、例年約4万人が訪れる当町の代表的なイベントとなっている。また、厚岸道立自然公園をはじめとする豊かな自然環境も有する。

第一次産業を活かした食料品製造業を主とする製造業は、町全産業売上高の約43%を占めており、重要な位置づけにある。また、道東地域屈指の漁港である厚岸漁港の周辺には、水産加工場や水産関連施設が多く集積しており、これら食料品製造業の製品を取り扱う卸売・小売業の売上高は町全産業売上高の24.4%と製造業に次ぐ規模となっている。

こうした地域特性を生かした事業を推進し、関連産業のさらなる付加価値創出を目指すとともに、安定かつ質の高い雇用創出や地域内の他産業への経済的波及効果により、地域経済における好循環環境の形成を目指す。

促進区域

北海道厚岸町

《促進区域図》



経済的効果の目標

- ・1件あたり平均50百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を4件創出。
- ・これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.2倍の波及効果を与え、促進区域で**約240百万円の付加価値額を創出すること**を目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～④のいずれか）】

- ①厚岸町のさんま・力キ等の特産物を活用した**食料品製造関連分野**
- ②厚岸町のさんま・力キ等の特産物を活用した**観光関連分野**
- ③厚岸町の造船製造・修理業等の集積を活用した**ものづくり関連分野**
- ④厚岸町の食料品製造業の集積を活用した**卸売・小売業関連分野**

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値增加分：3,920万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- ①売上：2.5%以上増加 ②雇用者数：3人以上増加

制度・事業環境の整備

- ・不動産取得税・固定資産税の減免措置
- ・情報処理の促進のための環境の整備（公共データの民間公開に関する事項等）
- ・事業者からの事業環境整備の提案への対応

地域経済牽引支援機関

- ・厚岸町商工会
- ・(株)北洋銀行
- ・大地みらい信用金庫

計画期間

計画同意の日から令和5年度末日、又は、新基本方針に基づいて、令和5年度末日までに改めて新基本計画を作成する場合は、当該新基本計画の同意日の前日のいずれか早い日まで。